2. 目標達成計画

グループホームむれが岡風車の宿

令和 2 年 8 月 2日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	新型コロナウイルスが蔓延して、利用者へ感染予防を徹底する。	新型コロナウイルスのワクチンが出来るまでは、感染しないようにいろいろ対策を話し合い、まず職員が気をつけて、利用者を守りクラスターを防ぐ。	手指消毒、マスク着用、うがい等の徹底、外出、面会禁止、室内の掃除、消毒は細目に朝夕体温の計測。	新型コロナウイルスワクチンができ、感染が緩和するまで。
2	32	重度化、終末ケアに、新入社員が1/3を占めているので職員のスキル不足や不安感がある。	協力病院の往診、訪問看護を受けているので、利用者の家族や本人が、ホームで最期をと希望された場合、看取りまで支援したい。	そのためには、職員の資格取得への学習、看取りの研修をホームの内外で受け、職員全員がスキルアップに努める。	2年間
3	41	利用者が車椅子使用など介助の必要な利用者が半数を占めて思うように外出が難しくなってきた。	今は新型コロナウイルスにより外出は難しくなっている。ホーム内で、楽しみを見つけ少しでも不安を解消できるように支援する。	今迄も行っていたが、その季節、行事に応じた作品作りを増やしたり、食べる楽しみも皆で簡単に作れるおやつなど工夫している（サンドイッチ、たこ焼きお好み焼き等）	新型コロナウイルスワクチンができ、感染が緩和するまで。
4	20	交流が、密に摂れないホーム任せの家族があり、急変時の連絡などの対応が困難な場合がある。	年2回、ホームの行事として家族会を法人主催ではなくホーム独自で開催しているので、参加依頼して、交流を深めていきたい。	家族の状態を把握し家族会の様子を説明する（食事はバイキング、ゲーム、クイズ等で交流をしている旨を話して参加を促していく）	1年間
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。